

資料名	トイレ掃除の分担	出典	自分の心を鍛える話 100
主題名	役割と責任	内容項目	4 - (1)
日時		学年	1 年

○ 主題設定の理由

・主題観

人が、集団の一員としてよりよく生きていくためには、自分の属する集団の意義を十分に理解することが大切である。各人がその役割と責任を自覚して、個々が責任を果たし集団の目標を達成する中で集団の向上が図られ、自己の成就感も得ることができる。また、集団は協力があって維持されるものであるから、互いに人間関係を大切にするとともに、励まし合うという協力関係を築いていくことが大切である。

中学生とは、学級、学校などのさまざまな集団の中で関わり合いながら人間的な成長を遂げる時期である。集団生活の向上には、集団の規律を守ることが必要であり、そのためには生徒一人一人が自らの役割と責任を果たすことが大切だ。役割と責任を果たすことは、相手を思いやることにもつながり、そこに信頼関係が生まれ、よりよい人間関係を築くことができる。思いやりや協調性、自主性を身につけるため行事や日常の諸活動のさまざまな場面で、役割と責任を果たしていくことが大切だと考え、本主題を設定した。

・生徒の実態

本学級は、全体的には素直で前向きな生徒が多く、学校の行事、当番・係活動などに協力的である。清掃活動について事前アンケートをとった結果、クラス32名中、清掃が好きと答えた生徒は12人、20人が嫌いと答えている。また、日頃の清掃活動の取組については、「いつも一生懸命取り組んでいる」「よく手を抜く」と答えた生徒がどちらも10%だった。約80%の生徒は、「時には手を抜くことがあるが、一生懸命取り組むことが多い」と答えている。しかし、現状は、掃除時間なのになかなか取りかからなかったり、仕事をえり好みしたり、給食当番の仕事で自分から動こうとせず周りから注意を受けたりしている生徒もいる。

・資料観（指導観）

すべき仕事をまじめに取り組まず、違うことをしたり、怠けたりすることは、思いやりのない行動であり、互いの信頼関係を崩すことだということに気づいて欲しいと考える。信頼関係を築いていくためにも係や当番の活動に、より前向きに取り組んでいこうとする心情を育てることが、本学級に必要なことであると考えた。係や当番の仕事を責任もってすることは、生徒たちにとって簡単なことではない。できれば面倒なことからは避けたい。ましてや便器掃除や雑巾掃除など進んでやろうとする生徒は少ない。資料の中で便器掃除に不満をもっていた貴弘くんや友達が一生懸命掃除をするように変わっていったのは、なぜかを考え自分の役割をひとり一人が気持ちよく取り組むためにはどうしたらいいかに焦点を当て役割と責任の大切さを認識させたい。

ねらい	集団の中で自分の役割と責任を自覚し、協力して集団生活の向上に努めようとする心情を育てる。
-----	--

資料準備物	・資料プリント「トイレ掃除の分担」 ・ワークシート ・短冊
-------	-------------------------------

板書	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除の取組の意識を変える。 ・順番の分担を決めて行うことも必要 ・担当を決めて責任をもつ。 ・普段からきれいに使うようにみんなが心がける。 </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">めあて 役割と責任を果たそう</p> </div> </div>
----	--

	学習活動・内容, 生徒の反応	支援を主にした働きかけ	配時
導 入	<p>1 今日の学習内容を確認する。 清掃活動について事前アンケートの結果を知る。 ※きれいになるから好きだ。 面倒くさいから嫌いだ。 冬は水が冷たいから嫌いだ。 どちらでもない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事前アンケートの結果をまとめたものを掲示し、実態を知らせる。 アンケートの中で生徒から出た清掃活動に対する考えの一部を聞かせ、自分を振り返らせる。 	5分
開	<p>2 今日のめあてを知る。 3 資料を読み、考える。 ・資料を黙読する。(資料1) ・教師の範読を聞く。</p> <p>発問1 掃除道具争奪戦のため猛ダッシュする貴弘さんの行動をどう思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをワークシートに記入する。 ※ 貴弘さんのような行動は自分もしたことがあるし、よくある光景だと思われる。しかしいつも楽なことをするために走っていくのは良くないと思う。 <p>発問2 便器掃除に不満をもっていた友達が一生懸命掃除をするように変わっていったのはなぜだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリントを読み、ワークシートに記入したら、挙手する。 ※ 貴弘さんやほかの友達もきれいになっていくのが楽しくなり、自分のやっている掃除にやりがいを感じてきたから。 <p>4 イエローハットの鍵山秀三郎さんの話を聞く。また以前「トイレ掃除に学ぶ会」に参加した経験を聞く。 ※この美しい状態を維持したい。 誰かがいつもきれいにしてくれている。 徹底して磨き上げることにやりがいを感じた。</p> <p>5 より高い価値への意欲をもつ。</p> <p>発問3 自分の分担をみんなが気持ちよく取り組むためにはどうしたらよいただろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の意見をワークシートに記入し、挙手する。 指名されたら記入したことを発表する。 ※ それぞれが少しずつ行動や考えを変えていかなければいけない。 みんなで協力や助け合いができるようにする。 ローテーションで役割をきめることも必要だ。 目標を決めて取り組むようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに記入したことを机間巡視を行い確認する。貴弘さんの行動と自分とを照らし合わせ、つい楽な仕事を選んだり、手を抜いたりしている自分に気づかせる。 心の変化が起こったのはどうしてかを考えさせ、ワークシートにまとめさせ、机間巡視で確認し、意図的に発表させる。 「掃除を徹底する秘訣」を読む。 参加してからの自分の変化を話し、資料の中の一生懸命掃除をするように変わっていった生徒の思いに似ていることに気付かせる。 ワークシートに記入させた中で前向きな意見を机間巡視によって把握し、発表させることで、より高い価値へ意識を向けさせる。 	35分
終 末	<p>6 今日の学習の感想をまとめる。 今日の学習の「役割と責任」は、今後の学校生活のどんなところに生かしていけるかを考える。 ※これから始まる自然教室や合唱コンクールなどの活動に自分の役割と責任を自覚して取り組んでいきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに記入させ、自由に発言させる。 生徒の反応や自己評価を見ながら生徒の心の変化をみる。 	10分
関 連	清掃活動、係活動などの諸活動に関連している。		

